

## NEWS BOX

### ◎簡易嗅覚確認キットの開発—新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の早期診断の一助に—

いつまでも感染の波が止まらない新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)。嗅覚障害が、その初期症状にあることから、順天堂大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学講座の池田勝久主任教授のグループは、第一薬品産業 (株) と共同で、「簡易嗅覚確認キット」を開発・販売を開始。

80%以上の症例で嗅覚に対する変化が生じるとされる COVID-19。このため、検温のように日々のスクリーニングとして、日々客観的な嗅覚検査を行い、お



簡易嗅覚確認キット (左)  
蓋を開けて横を押して嗅ぐだけ (右)

しいと思ったら感染を疑い、発熱などの全身症状がなくても PCR 検査につながるなど COVID-19 の早期発見の一助となることが期待される。

健常者の嗅覚閾値から、50歳未満：低濃度、50歳以上：高濃度、と分け、にこの種類はカラメル、青りんごの2種を用意した。1キットで複数回、数ヶ月にわたって使用できる。

4月12日からwebサイトにて販売中。  
<https://easysmellkit.thebase.in/>

### ◎第12回化学遺産に「再製樟脳蒸留塔」が選ばれる

3月9日、日本化学会は、新たに認定化学遺産3点 (055~057) を発表した。

化学と化学技術に関する貴重な歴史資料の保存を目的とするもの。

このうち、第057号として、日本テルペン化学株式会社所蔵の再製樟脳蒸留塔が選ばれた。日本の樟脳生産史の一端を担ってきた。(詳細は87号で)

### ◎日本味と匂学会 会長交代

2021年4月より、日本味と匂学会会長が、三輪高喜先生 (金沢医科大学医学部耳鼻咽喉科学) から、吉原良浩先生 (理化学研究所脳神経科学研究センター) に。

### ◎宮坂香料株式会社新社長就任

2月26日、宮坂香料株式会社では、定時株主総会また取締役会が行われ、代表取締役社長に宮坂重毅氏が就任した。宮

坂文一氏は取締役相談役に。1919年 (大正8年) 10月創業の同社は、創業100周年を迎えたばかり。

### ◎犬型におい探知ロボット「はなちゃん」、チャレンジ企画に登場

犬型におい探知ロボット、具体的には足のおいを嗅いで、臭気を強く感じると気絶するロボット「はなちゃん」(70号参照)。この一見かわいらしい犬のなりをしたロボットが、お悩み解決商品の販促に強力な助っ人として有楽町に出現。

b8taは、スタートアップ企業が開発した商品を実店舗で見せ、そして体験してもらうためのお店だが、この度そのうち

のb8ta Tokyo-Yurakuchoでは、4月12日から5月9日まで、花王のオープンイノベーション・プラットフォーム組織「ファンテック Lab & Biz」が企画・開発した商品のうち、個人の深い悩みを焦点をあてたものを紹介。足のおいでは「はなちゃん」を倒すチャレンジ企画も行われた。倒した人には新商品足用せっけんのプレゼント。

### ◎FOOMA JAPANで香りのシンポジウム

6月1日(火)、愛知で農業施設学会のシンポジウムが、「新時代を支える香り科学の最先端」をテーマに開催。多感覚知覚としての香りとう味 (和田有史)、農産物の品種・栽培・貯蔵と香りプロフィール (田中福代)、飲食中も風味良く感じる香り創りに活かせる分析技術 (堀内政宏)。



においを嗅ぐはなちゃん。足ではノックアウトできなかった。消毒臭で手のおいを試す。

### ◎ほかに

香りの健康ライブラリー (東京・神楽坂、代表理事：津野田勲) では、5月22日 (土)、神戸大学の山内靖雄先生を講師に迎えて「香り人間と植物とのコミュニケーションツールとして利用する—植物の香り受容メカニズムから農業への応用まで—」をテーマに第4回香りのオンライン講座を開催 (詳細は次号で)。

BOOK：かぐわしき植物たちの秘密 香りとヒトの科学 (田中修 丹治邦和著 山と溪谷社 四六判 240頁 2021.3 発行 定価1,430円) 『植物はすごい』などで知られる田中修先生が今回は香りを切り口に) / 嘘つきジャスミンと秘密の多い香水店 (miyabi 著 マイクロマガジン社 文庫判 (ことのは文庫) 288頁 2021.3 発行 定価759円) 香水を選んだ

り「思い出を蘇らせる香水」を創ったりすることで、訪れた人々の人生の扉を開くアシストをしたり。ミステリータッチで描く小説) / 娑婆羅大名 佐々木道誉 (寺田英視 著 文春新書 206頁 2021.4 発行 定価935円) 娑婆羅とは何か。香道はもちろん、華道、茶道、連歌、能・狂言まで現代日本人の美意識の源流を辿る)